

■ 個人の皆さまへのサービス

SMFGでは、グループ各社が協働して個人のお客さまへのサービス向上に取り組んでいます。

三井住友銀行では、「One's next『ひとりひとり』」のこれからを提案するサービス業へ」を個人ビジネスのブランドスローガンに掲げ、お客さまのニーズを原点とした「個人金融サービス業No.1」の実現に向けてさまざまな取り組みを行っています。

具体的には、商品・サービスの開発力、専門性の高い人材による相談力、ブロック制を核としたエリアマーケティング等を最大限に活用し、個人のお客さまに幅広く質の高い金融サービスを提供することに努めています。

その結果、平成18年度の実績は、個人年金販売額4,617億円、個人向け投資信託預り残高3兆4,215億円（平成19年3月末現在）、外債・仕組債販売額1,122億円、住宅ローン残高13兆5,575億円（平成19年3月末現在）とお客さまから高い評価をいただいています。

また、平成17年12月より新規取り扱いを開始しました一時払終身保険の販売実績については、平成19年3月迄で735億円となりました。

金融コンサルティングビジネス

平成18年度には、投資信託・生命保険等の新商品を導入した他、平成19年1月からはSMBCフレンド証券が提供する投資一任付き資産運用サービス「SMBCファンドラップ」の取り扱いを開始するなど、資産運用に関する商品ラインナップの拡充を図りました。

ローンにつきましては、平成17年10月より取り扱いを開始した「三大疾病保障付住宅ローン」が大変ご好評をいただいております。また、本商品は「2006年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞」を受賞しました。

会員制サービスにつきましては、まもなくセカンドライフを迎える50代後半のお客さまを主対象とした会員組織「One's next クラブ 50s」・女性向け会員組織「One's next クラブ Woman」共に、お客さまにご入会いただきやすいように入会条件を一部変更しました。

資産運用・ローン等のご相談に休日・平日夜間にもお応えする「SMBCコンサルティングプラザ」を平成19年3月末現在で67拠点まで、またコンサルティング業務に特化した小型店舗「SMBCコンサルティングオフィス」を22拠点まで拡大しました。平成19年4月には新規に東戸塚支店を出店するなど、今後ますますお客さまに身近で便利なコンサルティングネットワークの構築を目指して積極的な展開を図っていきます。



決済ビジネス

三井住友銀行は、平成19年4月より、日本国内の有人店舗内に設置しているATMにおいて、中国国内の各銀行が発行する中国銀聯ブランドが付与されたキャッシュカードおよびクレジットカード（以下銀聯カード）による出金・残高照会サービスを開始いたしました。本件に先立ち、平成17年12月より三井住友カードが開拓する日本国内の加盟店における銀聯カードでの支払決済を可能にするサービスを提供開始しています。

三井住友カードがNTTドコモとの戦略的提携に基づき平成17年12月より開始した新クレジットサービス「三井住友カードID」については、平成19年3月末の契約者数は約23万人であり、「ID」が使える加盟店も約15万店舗に拡大しています。

今後も、総合カード会社としてのノウハウを最大限活用し、小額から高額までの決済インフラを構築し、お客様へのさらなるサービス向上を目指していきます。

リモートバンキング「One's ダイレクト」につきましては、常にお客さまのニーズに応えたサービスメニューの充実・利便性の向上に努めている結果高い評価を得ており、平成19年3月末の契約者数は約744万人となり、平成18年3月末比約84万人増加しています。

また、平成18年度はさまざまな手数料等の改定を行いました。

三井住友銀行のOne's plusのご契約のあるお客さまは、これまで、当行本支店ATM、コンビニam/pmにあるATM(@BANK)での時間外手数料が、当行とのお取引に応じて条件付きで無料となっていました。平成19年3月12日より商品性を改定し、コンビニATM（イーネットATM、ローソンATM、セブン銀行ATM）の時間外手数料および利用手数料と、One's ダイレクトでの当行本支店宛振込手数料（電話（オペレータ）でのお手続きを除く）についても当行とのお取引に応じて無料としました。更に、One's plus利用料についても平成19年2月21日のお引き落とし日より一律無料としました。

コンシューマーファイナンスビジネス

平成17年4月より三井住友銀行、プロミス、アットローンの3社で開始しましたコンシューマーファイナンス事業につきましては、平成19年3月末時点でACM（ローン契約機）の設置台数が623台、貸付金残高が2,760億円と確実に拡大しています。

Topics

◆ SMBC ファーストバック

三井住友銀行と三井住友カードは協働で、平成19年3月12日より「One's plus」「One's ダイレクト」「三井住友VISAカード」の三つをパッケージした「SMBC ファーストバック」の取り扱いを開始いたしました。「One's plus」の各種特典に加えて、クレジットカード年会費永年無料（ゴールドカードは除く）・提携先（ANA・NTTドコモ）へのポイント交換が可能という独自の特典が受けられます。

